











様 入院診療計画書 病名/症状( / ) 術式 腹式子宮全摘術

	入院日・手術前日	手術日	術後1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	
	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
検査 処置	剃毛をします 手術に必要な物品を確認します 必要時採血をします	7:00に浣腸をします 手術後は数時間酸素吸入をします 背中に鎮痛剤のチューブが入ってます	採血  必要時創部の診察があります 創部には防水テープを貼ってます	鎮痛剤のチューブをぬきます				採血 創部のチェック 退院前の診察	退院 退院前の診察	
	★ 手術後の採血・診察は必要に応じて行われます 採血は 実施日の前日に説明をします									
薬 注射	21:00下剤・安定剤の内服があります 状況に応じ薬剤師がご説明に伺います 	手術前に点滴をします (この点滴は翌日の夕方までしています)		点滴 朝・夕						
食事	一般食 又は 治療食 <b>21:00より絶食</b>	<b>絶飲食</b> 	夕～流動食	朝～5分粥	朝～全粥	朝～一般食 又は 治療食 	→			
	特別な栄養管理の必要性 有・無 (どちらかに○)									
清潔	シャワー 又は 入浴		 清拭	清拭	清拭 又は シャワー	シャワー 	→			
活動 休息 排泄	病院内はご自由にお過ごください	手術後は観察室でベッド上安静です 状態をみながら自室へ戻る予定です 尿管がはいっています	ベット上で 横向きや座る練習 午後から体調が よければ歩行可	尿管を抜きます トイレまで歩きます	病棟内		病院内 			
リハビリ	★「総合実施計画書」を作成し、ご説明の上リハビリを開始します									
総合的な 機能評価	65歳以上、又は特定疾病を有する40歳から65歳未満の方は総合的な機能評価を行います									
看護計画	担当看護師が看護の計画についてご説明いたします									
説明	オリエンテーション① 病棟案内や日課 ・注意事項など オリエンテーション② 手術について ・注意事項 手術室看護師の訪問があります 薬剤師よりお薬の説明があります	手術後主治医より 家族の方へ手術の説明があります (手術中家族の方は5階控え室で 待機していただきます) 下肢の深部静脈血栓予防に 術後フットポンプを使用します	主治医から 退院までに手術の内容や経過について説明があります 						看護師から 退院後の生活について説明があります 	
その他	診断書の必要な方は、主治医に依頼してください  手術後も数日間出血することがありますのでナプキンをご用意ください	術後痛みがあるときは鎮痛剤を使用できます								

※この予定表は患者様の状態に応じて変わることがあります  
何か質問があれば看護師にお尋ねください

主治医

担当医

説明看護師

管理栄養士

年 月 日 患者署名

済生会福岡総合病院 産婦人科病棟 平成30年5月